

2025年
11月1日発行

ふれあいネットワーク

福祉ひの

発行／日野町社会福祉協議会

〒529-1602 滋賀県蒲生郡日野町河原一丁目1番地（勤労福祉会館内）

総務課

TEL：0748-52-8080

FAX：0748-52-5544

介護福祉課（ひだまり事業所）

TEL：0748-52-5556

FAX：0748-52-5544

地域福祉課

TEL：0748-52-1219・1920

FAX：0748-52-2009

E-mail：hureai01@rmc.ne.jp ホームページ：http://www.hinoshakyo.or.jp/

Instagram



ホームページ



ソフトドリンク片手に サロン・カフェ交流会



8月28日、日野駅にある観光案内交流施設「なないろ」で、サロン・カフェ交流会を開催しました。

今年は場所を変え、いつもとは少し違った雰囲気、コーヒーやジュースなどを飲みながら、それぞれのサロンやカフェの活動内容や悩み事など話し合い、交流を深められました。

（関連記事4ページ）

もくじ

1. サロン・カフェ交流会
2. 社協会費ご協力のお礼
3. 共同募金にご協力を
4. サロン・カフェ交流会、cafe社協、社協食堂を開催
5. 119番の日・命のバトン
6. 民生委員だより／ひだまりだより
7. 福祉のつどい開催のお知らせ／ほっこりカフェ・ちいきふくし講座報告
8. 相談のご案内／善意銀行だより／つなはぐ基金／ボランティア講座開催のお知らせ

社協会費にご協力いただき ありがとうございました。

日野町社会福祉協議会は、「住民の参加と自治に根ざしたやさしさとぬくもりのある福祉のまち日野」を推進するため、地区社協や字福祉会等で行われている地域福祉活動、ふれあい・いきいきサロン、子育てサロン等への活動助成、よろず相談所や法律相談所の開設、障害者福祉事業など、様々な事業を行っています。こうした事業を推進するため、皆さまからの会費を貴重な財源として活用させていただきます。町民皆さまをはじめ、商店・事業所様のご理解、ご協力に対しまして心より感謝申し上げます。

個人会費

3,040,762円

賛助会費

561,000円

～賛助会費については、次の商店・事業所様のご協力をいただきました～

あいさか小児科
朝日医院
いずみ介護サービスひふみ
㈱伊藤佑
㈱今井工業
有氏郷庵かどや
MSG村島産業
㈱エム・デー・エス
近江日野牛岡崎レストラン部・精肉部
近江ヒルズゴルフ倶楽部
㈱大島組
㈱オカイチ
岡診療所
㈱奥田工務店
㈱カムスコポーレーション
蒲生ゴルフ倶楽部
川原精工
河村医院
㈱関西みらい銀行八日市支店
さしむら調剤薬局
有草津介護センター
クラオポーク
神山歯科医院
湖東信用金庫日野支店
寿屋精肉店
小林紙店
呉服のいちかわ
㈱駒月
有斉藤モータース
JAグリーン近江日野東支店
㈱滋賀銀行日野支店
滋賀東リ㈱
滋賀農業公園ブルームの丘

㈱治武製作所
㈱清水商店
しもいけメデイカルクリニック
ジャクソン・ラボラトリー・ジャパン㈱
㈱秀和不動産
住井歯科医院
㈱住屋
㈱酢屋忠本店
㈱スリーケー
㈱セイノーマテリアル滋賀工場
曾羽産業㈱
第一生命保険㈱日野営業オフィス
第二工業団地企業協議会
第二わらべ保育園
㈱坪倉
東洋アルミニウム㈱日野製造所
東洋化学㈱
東陽建設工機㈱日野工場
有特産品館伊勢藤
特別養護老人ホーム白寿荘
特別養護老人ホーム誉の松
どひ整形外科クリニック
㈱ナガハシ
㈱日映日野
有野杉電器
㈱野中工務店
㈱ハイドロテック
ハグロエンジニアリング㈱
㈱東澤組
ビジネスグリーンホテル日野
日野記念病院
ひのき薬局
日野精機㈱



(50音順・敬称略)

日野モナコ
ひのやブローラー
ひまわり薬局わたむき店
㈱ヒロセ
㈱ファンケル美健滋賀工場
フーズアイランド日野店
福地製菓㈱
藤あられ本舗
㈱藤崎工務店
有満田製茶
ヤクゴ薬局日野おくぼ店
ヤクゴ薬局日野店
洋菓子の店不二屋
ライスショップ米勇
レインボー
和信化学工業㈱
輪田歯科医院
わらべ保育園

(令和7年10月10日現在)



赤い羽根共同募金ご協力お願いいたします

10月1日より、赤い羽根共同募金運動が全国的に展開され、日野町においても取り組みを行っています。

毎年、町内各家庭をはじめ、企業や職場、学校など多くの皆さまからあたにかいご協力をいただき、誠にありがとうございます。

皆さまからお寄せいただいた募金は、学校での福祉教育や100歳のお祝い、子育てサロン活動など様々な地域福祉活動を応援するため活用させていただきます。

今年も「赤い羽根共同募金」ならびに、12月1日から始まる「歳末たすけあい募金」に皆さまのより一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



オリジナル募金箱作ろう会を開催

今年もオリジナル募金箱作ろう会に小学生21名の参加があり、個性あふれるデザインや工夫を凝らしたアイデアで募金箱を作りました。

応募いただいた募金箱は、運動期間中、町内各所に設置しています。ぜひご覧ください。



設置場所

- ・近江日野商人館
- ・近江日野商人ふるさと館
- ・近江日野郵便局
- ・大谷公園体育館
- ・グリム冒険の森
- ・ブルーメの丘
- ・日野町役場
- ・日野町立図書館
- ・日野まちかど感応館
- ・日野町林業センター
- ・日野町勤労福祉会館
- ・日野町町民会館わたむきホール虹
- ・フレンドマート日野店



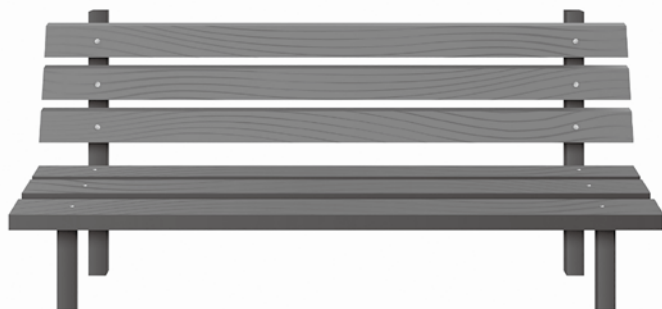
ガチャガチャ募金
始めました！
勤労福祉会館にあるよ！
500円以上の寄付で
回せるよ！

今年度の共同募金バッジ
や歴代のバッジ、町内で活動
されているボランティア
グループさんの作品、
ビーズアクセサリー
などが出てくるよ！



現金及び
書き損じハガキ・未使用ハガキでの
寄付大募集！！

みんなで座ろう！みんなで集おう！



赤いベンチを設置するため、
寄付を募っています…
お寄せいただいたハガキを、
郵便局で切手などに交換。
交換した切手などを換金し、
赤いベンチの購入に充てます。



【問い合わせ先】日野町共同募金委員会 事務局 社会福祉協議会 TEL 0748-52-1219

サロン・カフェ交流会 cafe社協 社協食堂を開催

8月28日、町内で実施されているふれあい・いきいきサロンやカフェ（高齢者交流サロン）を運営するスタッフ同士の交流と意見交換の場として、今年も「サロン・カフェ交流会」を開催しました。

今回は、初めての試みとして日野駅にある観光案内交流施設「なないろ」に会場を移し、「cafe社協」「社協食堂」も同時開催しました。

cafe社協

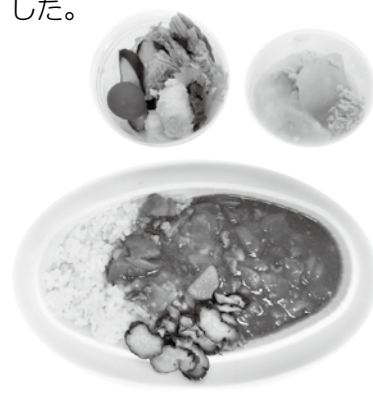
社協職員による飲み物の提供や、今後の活動の新しいヒントとなるよう町内で活動されているボランティアグループ（ままのちくちく、お話パズル、おはなしもくもく）の皆さんによるワークショップやお話会をしていただきました。



社協食堂

交流会の参加者だけでなく高校生や日野駅の利用者などたくさんの方が来店していただき、カレーを提供しました。

「美味しかった」「次いつ開催する？」などの声もいただきました。



サロン・カフェ交流会

10グループ・団体から17名の方が参加くださいました。4つのグループに分かれ、それぞれの活動内容やほかのサロン・カフェに聞いてみたいこと、活動している中で困っていることなど情報交換をしていただきました。参加者からは、「雰囲気が変わって話しやすかった」「他のサロン・カフェの活動が聞けて良かった」「来年度の活動の参考になった」などのご意見をいただきました。



つながりをはぐくむ活動 つなはぐ

ボランティアグループの皆さんのワークショップや、社協もお店のオーナーになった気分で、ワクワク・ドキドキの楽しい時間を過ごさせていただきました。

交流会参加者からは「ひざを突き合わせて情報交換が出来てよかった」と嬉しい声をいただいています。

また、お話を聴きにいられた親子連れや電車を利用してたまたま立ち寄りの方など、普段社協ではお会いする機会の少ない方たちとのコミュニケーションも新鮮でした。

ありがとうございました。



11月9日は119番の日です

日野町社会福祉協議会では、日野町民生委員児童委員協議会とともに「命のボタン」事業に取り組んでいます。

「命のボタン」とは、突然、病気やケガで助けが必要になった時に、救急隊や助けに来た人へ持病やかかりつけの病院など、救急車で病院に行くために必要な情報を入れたケースで、冷蔵庫の扉に設置し、万が一に備えるものです。

また、「命のボタン」を必要とされる方などに対して、みんなで見守り、支え合うまちづくりを目指した取り組みでもあります。

平成25年度から取り組みを始め、今年の8月末現在までで2,091世帯に設置されています。

今回は、この事業にご協力をいただいている、日野消防署より「命のボタン」の活用事例から、救急車を呼ぶ前にできることや救急隊の新しい取り組みについて紹介していただきます。



<命のボタン活用事例>

一人暮らしの高齢者が緊急通報システムで救急要請。協力者や民生委員も駆けつけましたが、本人は認知症もあり持病やかかりつけの病院は不明。救急隊は自宅に設置されていた命のボタンから、個人情報とお薬情報の用紙を確認。それらの情報から持病とかかりつけ病院が分かり、スムーズに救急搬送することができました。

▷この事例からの気づき

救急車は、正しい情報が分からないと早く適切な病院に連れて行くことができません。今回の事例のように、処方薬と一緒にもらえる「お薬情報の用紙」を入れておくだけでも救急隊に情報が伝わります。**もしもの時のために、定期的に命のボタンの情報を更新しましょう。**

<救急車が到着したら>

救急隊は、意識や呼吸などを観察して、必要な応急処置を行い、早く適切な病院へ搬送します。病院へ搬送するためには、病院の医師に状況を伝えなければなりません。

いつ、どこで、何があったのか、持病やかかりつけの病院など、本人や家族から様々な情報を聞き出します。質問には、落ち着いて一つずつ答えてください。

<新しい取り組み>

令和7年10月から、新たな取り組みが始まりました。



全国一斉に「マイナ保険証」を使った「マイナ救急」がスタートしました。

マイナ保険証とは、健康保険証として利用登録したマイナンバーカードです。救急隊が同意を得てマイナンバーカードを読み取ることで、傷病者の医療情報を確認して、より適切な病院へ搬送することができるようになります。

まだ始まったばかりの取り組みですが、住民の皆さまによりよい救急医療を提供できるよう、救急隊の活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします！

滋賀県では「救急電話相談（＃7119）」がスタートしました。

これは、病気やケガで119番通報するかどうかわからない時に使う電話相談窓口です。

24時間365日、看護師などの専門家がアドバイスをしてくれます。



マイナ救急



救急電話相談

日野消防署では応急手当の講習会も受け付けています。
お問い合わせ：日野消防署救急担当 (0748-52-0119)

命のボタンのお問い合わせ：
日野町社会福祉協議会 (0748-52-1219)

民生委員を振り返り

西桜谷地区民生委員・児童委員 中野 藤樹とうじゅ

民生委員・児童委員（以下民生委員）を拝命して、早や3年目も終わりに近づきました。

活動を通じて、今まで知らなかったことや、関心がなかったことを改めて知りました。

各委員さんとのネットワークが広がり、多様な意見を聞く中で、多くの知識を得たことは大変ありがたいことであつたと感謝しています。

さて、私が担当する地区は、47戸、人口160人程度です。ご多分に漏れず、少子高齢化の波は避けられず、戸数・人口減少は著しい状況です。（特に若者が極端に減少しています）地区内では大きな問題は少ない状況です。

しかしながら、他地区と同様に高齢者のおひとりやご夫婦暮らしの家庭が多く、絶えず日々の安否に気が行くところですが、安心材料として、実家を離れられた親族の方が頻繁に来られ、ケアをされています。民生委員としては、気がかりな事案が少し減り安心しております。

最後に11月で民生委員の任期は終了しますが、得た経験を今後の地区活動に微力ながら活かしたいと考えております。

同世代の仲間と連携を取り、地区の皆さまとのコミュニケーションを深め、地区が抱えている戸数、人口減少に伴う課題である、地区運営の難しさ、防災体制構築等に活力のある住みやすい地区づくりに微力ながら協力していく所存です。

ひだまり事業所
TEL 0748-52-5556

ひだまりだより

ひだまりヘルパーステーションは、15名の訪問ヘルパーで、日野町内の介護認定を受けられた利用者さん宅を訪問しています。暮らしの中に入らせて頂くことで、利用者さんを知ることができ、一人ひとりに合った支援を提供できます。今回は、利用して頂けるサービス内容を紹介します。

【訪問介護サービスの内容】

- ☆**身体介護** 食事介助 …… 配膳、食事介助、見守り、水分補給
排泄介助 …… オムツ交換（パンツ交換）、トイレ介助（ポータブル処理）、洗浄、清拭
全身清拭 …… 入浴が困難な方等の身体の清拭（足浴、洗髪）
入浴介助 …… 入浴、シャワー浴介助
衣類等交換 …… 衣類着脱介助、シーツ交換等
体位交換 …… 体位の変換
整容 …… 洗面、口腔ケア、髭剃り（電動ひげそり）、整髪、爪切り
移動、移乗 …… 歩行介助、移乗介助、移動介助
服薬 …… 服薬介助、確認
体調確認 …… 体温・血圧測定
ディ・ショートの送り出し
…………… デイサービス・ショートステイへの送り出し準備等
その他 …… 処方された軟膏塗布
- ☆**生活援助** 調理 …… 調理、後片付け等
洗濯 …… 衣類等の洗濯、洗濯干し
掃除 …… 居室等の掃除、布団干し、ゴミ出し、灯油入れ
買い物 …… 日常生活に必要な物品の買い物
- ☆**その他** 介護相談 …… 介護のための情報収集・情報提供
相談援助 …… 生活上の助言・話を聞くこと等による心理的な援助
自立支援 …… 利用者に合った支援



ご自宅での生活が一日でも長く続けられる様に支援させていただきますので、お気軽に訪問介護サービス（ホームヘルパー）をご利用ください。

詳しくは、担当ケアマネジャーさんとお相談ください。

広げよう 地域のふれあい 支え合い 心ふれあう福祉のつどい2025

日野町で暮らす皆さまの地域のつながりやボランティアへの関心が高まり、住民同士のふれあい、支え合い、助け合いのまちづくりが一層広がることを目指して、今年も福祉のつどいを開催します。

日時 2025年11月23日(日・祝) 13:30～16:00(予定)

会場 日野町町民会館 わたむきホール虹 大ホール

内容 日野町社会福祉協議会会長表彰式典
ひのみんなの食堂ネットワーク実践報告
記念公演「human note」トーク&コンサート

その他、福祉活動団体等の展示、共同募金コーナー、オリジナル募金箱展示などもあります。どなたでもご参加いただけますので、ぜひともお越しください。



「human note」紹介

2007年結成。アーティスト寺尾仁志がリーダーを務めるシンガーズグループ。

年齢、職業、環境を超えたメンバーで構成され、学校・病院訪問の他、宮城県南三陸町を中心とした東日本支援や熊本地震支援・能登半島地震支援、パラアスリート支援を行うなど、活動は多岐にわたる。

「歌で世界が広がる。歌で世界と繋がる」を実現し、感動を届けるために、世界中にウタのタネをまいている。

お問い合わせ：日野町社会福祉協議会 総務課 Tel52-8080

7/30

ほっこりカフェ 開催しました

ほっこりカフェは、ご家族の介護をされている介護者同士の交流および情報交換ができる場として開いています。また、今回は介護はまだ必要ないけれど、関心のある方々にもご参加いただきました。

「ここでしか聞けない 介護のアレコレ!」と題して滋賀県介護福祉士会副会長 山口路子氏より「介護が必要になったら…」の初期相談から、介護する側も介護される側にも優しい身体の動かし方の実演体験、福祉用具・排泄用品の紹介等、多岐にわたり楽しく解りやすい講演をしていただいた後、ボランティアグループ“コーヒー入れ隊まつぼっくり”の美味しいコーヒーを飲みながら、講師への質問やお互いの介護事情等を話されました。

ご参加いただいた方々からは、「良かったわ! また聴きたい」「ちょっとのコツで楽に身体が動かせるんですね」など、皆さんいい雰囲気でご過ごしていただけたようです。

24時間365日の介護のなか、「ともに頑張っている仲間がいる…」そう思うだけで少し頑張れるかも知れません。ほっこりカフェは、そんな集まりでありたいと願っています。

これからのほっこりカフェにも、是非ご参加ください。美味しいコーヒーとともにお待ちしております。



9/19

ちいきふくし講座 開催しました



福祉協力員さんや民生委員さん、区長さん、字福祉会や地区社協の関係者の方だけでなく、防災士さんや消防団、赤十字奉仕団の関係者の方など156名の方にご参加いただきました。

最初に社協職員から、大規模災害が起こったときに必要となる「災害ボランティアセンター」の設置・運営についての説明を行いました。

その後、「大災害その時どうする、どうなる」～起こった時に備えての地域での見守り・助け合い～と題して、防災家・危機管理アドバイザーの野村功次郎さんをお迎えし、被災地の話や被災した時にやるべきこと、災害への備えとしてできることなど実際にあった話も織り交ぜながらお話をしてくださいました。

災害が起こった時怖いのは災害そのものだけではないため、備えとして見守り・助け合いが重要だと再認識しました。

講座後のアンケートからは、「自分で考え、自分で行動することの大切さがよく分かった」「全く備えができていなかったのがこの機会に考えていきたい」などたくさんのお声をいただきました。皆さまのお声を参考に、今後も楽しく学べる企画をしていきますので、ご参加お願いいたします。



相談のご案内

～お気軽にご相談ください～



法律相談(要予約)

法律的な専門知識が必要な相談を受付けています。

*相談日 令和7年度より、相談日が第1月曜日から第3月曜日に変更となっています。(原則)

①11月17日②12月15日
③1月19日④2月16日

*相談時間 午後1時30分～午後4時まで
1人あたり30分(各日先着5名まで)

*相談場所 日野町勤労福祉会館応接室

*相談員 京町法律事務所弁護士

*お問い合わせ先

日野町社会福祉協議会 Tel.52-8080

まずは日野町社会福祉協議会までご連絡ください。

あらかじめ相談概要をお伺いします。

申し込み締切日は相談日の1週間前の午前中になります。

よろず相談(予約不要)

暮らしの困りごとや悩みなど、お気軽にご相談ください。

*相談日時

第3以外の木曜日(祝日を除く)

第2・4木曜日は、特設人権相談所も併設しています。

午前9時～正午まで

(受付締め切り時間は11時30分)

*相談場所 日野町勤労福祉会館応接室

*お問い合わせ先

日野町社会福祉協議会 Tel.52-8080

よろず相談は予約不要です。

相談のある方は直接会場へお越しください。

「つなはぐ基金」

ご寄付ありがとうございます

令和7年8月1日～令和7年9月30日まで

【現金のご寄付】

<順不同敬称略>

匿名	3,700円
善意の交換所	2,497円

【お野菜のご寄付】

<順不同敬称略>

匿名	きゅうり15本
匿名	冬瓜3個

善意銀行だより

令和7年8月1日～令和7年9月30日まで

【物品預託】

<順不同敬称略>

預託者	物品名
匿名	食料品
匿名	食料品
匿名	米30kg

善意銀行への温かいご寄付ありがとうございます。皆さまの善意を地域福祉向上に役立てていきます。

また、皆さまからのいただきものは、町内施設や社協事業などで使わせていただきます。

ボランティア講座

“バルーンアート講座” 受講者募集!!

子どもからお年寄りまで、幅広い世代に大人気!
バルーンアートでみんなの人気者になりましょう。

日時: 12月6日(土) 13:30～16:30

場所: 林業センター ホール

対象: 日野町内に在住の
中学生以上の方

定員: 15名(先着順とします)

参加費: 500円

※風船を膨らますポンプをお持ちの方は、当日持参ください。お持ちでない方は貸し出しします。

また、当日500円で購入もしていただけます。

※参加希望の方は、11月14日(金)までに
日野町社協(52-1219)へお申し込みください。



令和7年度 子育て支援事業



日野町社会福祉協議会では、ひとり親世帯を応援するため、今年度も1世帯あたり5kgのお米をお配りします。

対象者には、11月より日野町役場子ども支援課を通じ、申請書を送らせていただきますので、受け取りの際は申請書をご持参のうえ、日野町社会福祉協議会までお越しください。

(申請期間 令和7年11月(申請書が届いた日)から
令和8年3月31日まで)

お米のご寄付 お願い申し上げます



日頃からの地域の皆さまの温かい善意のご寄付に、改めて感謝申し上げます。

今年度も全国的な米不足・価格高騰が続いています。もしご自宅に、余剰米があれば社協までお声掛けください。ご寄付いただいたお米は、子育て支援事業や食糧支援事業に活用させていただきます。